



biid
PRESS

運営：biid 株式会社 <https://biid.jp/>

ヘミングウェイ江ノ島：<https://www.hemingway.cafe/>

プレス問い合わせ先：biid 株式会社 松尾・廣瀬

Mail：koho@biid.jp

Tel：050-2018-0924

Fax：050-3488-3457

biid は 3 月 5 日、大阪市の常吉西臨港緑地の魅力向上・管理運営事業に係る港湾環境整備計画の運営事業者に認定されました。



大阪市の常吉西臨港緑地域で 地域活性化のための事業を行います。

biid 株式会社（以下、ビード。本社：神奈川県藤沢市、代表取締役：松尾 省三 Web: <https://biid.jp/>）は、2024 年 3 月 5 日、大阪市の公募型プロポーザル方式により募集した、大阪市此花地区（常吉地区）の常吉西臨港緑地においてにぎわいづくり等を行う事業の事業者として認定されました。臨港緑地としての機能や利用者の利便性を高める駐車場の整備、飲食・物販等のサービス機能の充実、多様なイベントの開催によって、市民が大阪湾の魅力体験できる接点を生み出し、にぎわい創出を図った場づくりをめざします。

港湾環境整備計画制度と事業者認定理由について

今回ビードが事業者として認定された事業は、令和 4 年 12 月の港湾法改正において新設された港湾環境整備計画制度（みなと緑地 PPP）を受けて立ち上げられました。港湾環境整備計画制度（みなと緑地 PPP）は、臨港緑地において民間事業者が収益施設を整備し、その収益を緑地の維持管理等に還元することを条件に、行政財産の長期貸付を可能とする制度です。ビードは「水辺の魅力を活かした BBQ やオートキャンプ場を形成し、臨港緑地の役割を理解したうえで、民間の力で新たな臨港緑地を創造する」という提案に関して評価され、この度当該事業の事業者として認定されることとなりました。



biid の事業計画・事業コンセプト



目的地にも立ち寄り地にもなれるキャンプ場

ビードは「目的地にも立ち寄り地にもなれるキャンプ場」という事業コンセプトを基に、大阪湾のランドマークとしてヨットマン以外の来客需要も多いオートキャンプ場をはじめとした施設が楽しめる「アクティビティゾーン」と、地域のにぎわいとなるような様々なイベントを開催する「イベントゾーン」の2つを展開予定です。「アクティビティゾーン」では交流の場となる BBQ エリア、テントに隣接して車を駐められるオートサイト、多目的広場などパブリックスペースの展開が中心となり、「イベントゾーン」では音楽フェス、乗り物イベント・ショー、野外フェスなどを開催予定です。